

担い手の類型に対応した施策

担い手の類型	地域・農村を支える 多様な担い手	地域農業を支える 中核的担い手	地域農業をリードする 担い手経営体	農業生産に参入した 参入企業等
	・経営体の92%・販売金額シェア23%	・経営体の5% ・販売金額シェア10%	経営発展を目指す新規就農者 ・経営体の3%・販売金額シェア67%	
方 向 指 す	地域農業の維持 販売農家へのステップアップ	地域農業 の維持	経営発展	
対 応 す る 施 策	A 広島県農業(園芸品目)ランドデザイン			
	B JAFMを核とする農家所得アップ営農運動			
	C 平成30年産以降の米穀総合戦略			
	① 担い手支援(TAC)活動による支援			
	② 労働力軽減対策と確保対策			
	③ トータルコスト低減対策			
	④ 地域営農ビジョンと連携した担い手(法人・個人)連携			
	⑤ 農業経営管理支援 (記帳支援・記帳代行・経営分析・経営コンサル)			
	⑥ 事業承継支援(個人・法人)			
⑦ 新規就農支援				
⑧ 食の安全・安心対策(生産履歴記帳)		⑧ 食の安全・安心対策(GAP)		
⑨ 営農・経済事業への経営資源のシフト(体制強化と人材育成)				

地域農業をリードする 【担い手経営体】	販売金額 1,000万円以上
地域農業を支える 【中核的担い手】	販売金額 300万円～ 1,000万円未満
地域・農村を支える 【多様な担い手】	販売金額 300万円未満

※JAFM=
JAファーマーズ・
マーケット

資料:JA広島中央会作成